



横山幸雄

渾身のベートーヴェン vol.2

漆原啓子×横山幸雄

ヴァイオリン・ソナタ

全曲演奏会



来年、没後200年を迎えるベートーヴェン。

昨年の5大ピアノ・ソナタに続き、

今年はヴァイオリン・ソナタ全10曲を2日間で♪

2026年 **11/28[土]・29[日]** 13:30開場
14:00開演

あわぎんホール(徳島県郷土文化会館) 1階 ホール

©Eiji Shinohara

©ZIGEN

入場料

〈2公演セット券(WEB限定)〉 S指定席 10,000円 A指定席 8,000円
〈 1 公 演 券 〉 S指定席 6,000円 A指定席 5,000円

※当日は各500円増。(ただし、完売の場合は販売いたしません)
※未就学児の入場はご遠慮ください。

チケット発売日

先行発売(WEB限定):9月5日(土)午前10時～

※先行販売(WEB限定)は、あわぎんホールチケット会員限定です。
※会員登録およびWEB購入は、あわぎんホールのホームページからお手続きください。
会員登録料やチケットの発券・引取手数料等は無料です。

一般発売:9月12日(土)午前10時～

※電話受付は9月13日(日)午前10時からです。

プレイガイド

あわぎんホール(WEB・窓口・電話)

※電話もしくはインターネットで予約された方は、全国のセブンイレブンの店頭にて24時間
お支払い・お受け取りいただけます。
※あわぎんホール窓口は会館南側新町川沿いの1階にあります。
※車いす席およびヒアリングループ対応席をご利用のお客様は、あわぎんホールにお問い合わせください。
※あわぎんホールの休館日(11月11日(水))は、窓口・電話による販売はありません。

黒崎楽器本店(TEL:088-653-6614)

チケットぴあ(Pコード:336-198)

イープラス

※プレイガイドによっては発券手数料が必要となります。
※電子チケット(れすQ、スマチケ)をご希望の方は、あわぎんホール(WEB)、または
イープラスでお買い求めください。

令和8年度 あわぎんホール
子供舞台芸術鑑賞体験支援事業

11/29[日]は18歳以下のお子様無料ご招待!

※詳しくは裏面にてご確認ください。

横山幸雄 渾身のベートーヴェン vol.2

漆原啓子×横山幸雄 ヴァイオリン・ソナタ全曲演奏会

プログラム

11月28日(土)

ベートーヴェン

ヴァイオリン・ソナタ 第1番 ニ長調 op.12-1

ヴァイオリン・ソナタ 第2番 イ長調 op.12-2

ヴァイオリン・ソナタ 第3番 変ホ長調 op.12-3

ヴァイオリン・ソナタ 第4番 イ短調 op.23

ヴァイオリン・ソナタ 第5番 ヘ長調 op.24《春》

11月29日(日)

ベートーヴェン

ヴァイオリン・ソナタ 第6番 イ長調 op.30-1

ヴァイオリン・ソナタ 第7番 ハ短調 op.30-2

ヴァイオリン・ソナタ 第8番 ト長調 op.30-3

ヴァイオリン・ソナタ 第9番 イ長調 op.47《クロイツェル》

ヴァイオリン・ソナタ 第10番 ト長調 op.96

※プログラムは変更になる場合がございます。あらかじめご了承ください。

出演者

漆原 啓子 (ヴァイオリン)

Keiko Urushihara (Violin)



1981年、第8回ヴィニャフスキ国際コンクールで最年少18歳、日本人として初の優勝。6つの副賞も受賞し、高校在学中に国際デビューを飾る。1986年にはハレー・ストリング・クアルテットとして民音コンクール室内楽部門で優勝、斎藤秀雄賞を受賞。以降、日本を代表するヴァイオリニストとして、常に一線で活躍し続けている。これまでに、V.スピヴァコフ、E.ルカーチ、J.ピエロフラーヴェックら著名指揮者、ハンガリー国立響、スロヴァキア・フィル、ウィーン放送響などと共演し、確かな技術と豊かな表現力、研ぎ澄まされた音楽性で高い評価を得てきた。録音も数多く、2011年、「J.S.バッハ無伴奏ヴァイオリンのためのソナタ&パルティータ」がレコード芸術特選盤に選出。2014年、漆原朝子との「無伴奏ヴァイオリン・デュオ」は、文化庁芸術祭レコード部門優秀賞を受賞。

ベートーヴェンにも長年にわたり深く対峙し、2009年にはヴァイオリン・ソナタ全10曲演奏会を行いCDとしてリリース。2012年、東京文化会館で全10曲を1日で演奏し、その模様はクラシック音楽専門のインターネットラジオに於いて完全生中継され、話題となった。さらに、漆原啓子を中心となって結成された「ひばり弦楽四重奏団」では、2019年より、ベートーヴェン弦楽四重奏曲全曲演奏会に取り組みCDをリリース。2022年、野平一郎、向山佳絵子とともに、ピアノ・トリオ全曲演奏会のライブ録音もリリースされた。

そして2026年、デビュー45周年を迎え、横山幸雄とともに、再びベートーヴェン・ヴァイオリン・ソナタ全10曲の真髄に迫る。現在、国立音楽大学教授、桐朋学園大学特任教授。



出演者

横山 幸雄 (ピアノ)

Yukio Yokoyama (Piano)



第12回ショパン国際ピアノコンクールにおいて歴代の日本人として最年少で入賞。19歳での入賞の記録はいまだに破られておらず、日本を代表するピアニストとして国内外で活躍。2010年ショパン生誕200年を記念して行われた14時間に及ぶショパンピアノ独奏曲全曲演奏会「入魂のショパン」は全編世界配信され、ギネス世界記録に認定された。また、ベートーヴェン生誕250年にあたる2020年には、2日間でピアノ・ソナタ全32曲を演奏するという偉業を達成。横山幸雄のライフワークともいえるシリーズ「入魂のショパン」「ベートーヴェン・プラス」は、楽曲の時代背景や作曲家の人生をたどりながら作品を味わう構成で、毎年多くの聴衆を魅了している。

また教育者としても多大な功績を残し、盲目のピアニストとして世界的に活躍している辻井伸行を中学生時代から指導し、ヴァン・クライバーンコンクールの優勝を経てデビューまで導いたほか、数々の国際コンクール入賞者を育て上げている。故・中村紘子女史の遺志を継ぎ、日本パデレフスキ協会会長を務めるなど、音楽文化の継承と発展にも尽力している。演奏家、教育者としてだけでなく、作曲家としての一面も持ち、近年は指揮者としての活動も始め、フレンド・オブ・ACO(愛知室内オーケストラ)にも任命。各地のオーケストラと指揮および弾き振りの公演を重ね、演奏家・作曲家として培ってきた緻密な構築力と豊かな音楽性を指揮活動にも発揮している。

2026年秋より、ショパン・ピアノ作品全曲録音プロジェクトがスタート。第1弾として「エチュード集」「スケルツォ集」「幻想曲・舟歌」をリリース。2027年1月16日・17日、ベートーヴェン没後200年の節目に、深化を重ねたベートーヴェン・ピアノ・ソナタ全曲演奏会を開催予定。



令和8年度 あわぎんホール 子供舞台芸術鑑賞体験支援事業

11/29
[日]

無料鑑賞(18歳以下の子供):約70名
半額料金鑑賞(同伴保護者):約35名



2008年4月2日以降に生まれた子供を無料招待します。また、1人で公演を鑑賞することが難しい子供のために、同伴者(ただし子供2名に対し同伴者1名以下)は半額でご鑑賞いただけます。詳しくはホームページをご確認ください。
※11/28(土)の無料招待枠はありません。

お問い合わせ

あわぎんホール (徳島県郷土文化会館)

徳島市藍場町2丁目14番地 TEL. 088-622-8121 FAX. 088-622-8123

E-mail. jigyo@kyoubun.or.jp https://www.kyoubun.or.jp

X (旧Twitter) & Instagram: @awaginhall

Facebook: @kyodobunkakaikan

